

(第2期) 長野県南信州地域における基本計画の概要

計画のポイント

南信州地域は、振興の中核拠点として、成長が期待される航空宇宙産業の集積に取り組み、人材育成、研究開発及び環境試験機整備などが実施されてきた。また、果樹、野菜、花き、きのこの栽培や、肉用牛、養豚等の畜産も盛んであり、特産の「市田柿」や、管内で醸造されたシードルのブランド化及び、6次産業化についての取組が加速している。リニア中央新幹線長野県駅（仮称）、三遠南信自動車道についても、早期開通に向けて工事が進められており、地域経済へのメリットを最大限活用していく。

促進区域

長野県南信州地域（飯田市、松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村）

経済的効果の目標

促進区域で3,448百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】

- ①航空宇宙関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②飯田メディカル・バイオクラスターなどメディカル・バイオ関連の知見を活用したヘルスケア分野
- ③精密加工組立技術を活用した先進的ものづくり分野
- ④南信州の気候、地理的特性などの自然環境を活用した農林畜産加工・地域商社分野
- ⑤山岳高原、天竜川水系、伝統工芸、農山村、農村歌舞伎などの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ⑥水引・皮革・繊維等の生産技術を活用した地場産業の新市場開拓
- ⑦リニア中央新幹線・三遠南信自動車道のインフラ需要を活用した建設・物流関連サービス分野
- ⑧豊富な日射量や森林資源など特徴ある自然環境を活用した環境・エネルギー分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,250万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：6.3%増加
- 雇用者給与等支給額：8%増加
- 売上げ：6.3%増加

制度・事業環境の整備

- ・固定資産税等の減免措置の実施、地方創生推進交付金の活用を視野に、人材育成や設備投資、販路開拓等の機能強化を図る
- ・産業用地情報の逐次開示、公設試験場が有する研究成果・知的財産等の情報提供
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応、(公財)南信州・飯田産業センターの強化、スタートアップ支援、GX支援、DX支援等

地域経済牽引支援機関

(公財)南信州・飯田産業センター、長野県工業技術総合センター、(公財)長野県産業振興機構、飯田商工会議所、長野県商工会連合会南信州支部 等

《促進区域図》



《左：地域内に整備した「産業振興と人材育成の拠点（エス・バード）」、
右：GI登録した特産の市田柿》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで